

渡邊正郎さん行進記 4（福岡）

平和行進、福岡です。

7月17日（木）9時頃岡垣町東部公民館出発集会、→遠賀町役場前着→水巻町役場着、昼食。筑穂コースと合流。出発折尾八幡公園前で八幡へ引き継ぐ→JR黒崎駅前着。行進中地元実行委員長の島崎さんによるピースコールで核廃絶と平和をアピールしながら元気に歩きました。通行中の人、ドライバーの人から手を振っての激励を受けました。島崎さんは行進中でも、ここは戦争犠牲者を祀った碑がある、空襲記念日はいつだ、北九州の昔の製鉄所はこうだった、など手短かに要領よく話してくれて大変参考になりました。

小沢和秋氏（元衆議員）、八幡製鉄元労働者82歳。行進団が黒崎駅近くの到着場所に着くと、私のオレンジ色のタスキを目にしたのか、両手を大きく広げ「いやあ、ようこそ八幡へ」と言い、両手を差し出してこられたので慌てて手を出しました。小沢さんの握力の強さにびっくりしました。

この日の終結集会終了後黒崎駅前にて反核署名行動を行いました。署名のとり組みの歴史は古く、1984年八幡製鉄の労働者を中心に会がつくられ、その年の3月、第1回目の署名行動を実施したと云います。以来30年間署名・宣伝活動をつづけ、現在までのところ黒崎駅にて1,048回行っているとのことでした。署名用紙をのせるA2版くらいの板は30年前から同じ木製で、いかにも使いこなしてきた古さを感じさせるものでした。小沢和秋さんも反核署名行動に参加され、約30分間のあいだ最初から最後までマイクを握りっぱなしでした。終わったときには顔から首筋までぐっしょり汗で濡れていました。

7月18日、朝9時、黒崎駅前をスタートし、戸畑まで行進。今日の行進は昼過ぎで終了。宿泊は「エスカリア戸畑」、赤で塗られた巨大な若戸大橋を下から眺められる一番近くのホテルです。ラッキーなことにこの日の夜、この大橋のところで花火祭りが行われ、ホテル屋上から次々と打ち上げられる花火を見ることが出来ました。

